

2019年度 現代武道学科

授業科目名	武道概論 Introduction to Budo(L.)			担当教員	齋藤浩二/南條充寿/藪耕太郎/川戸湧也
開講内容	学年・学期	1・半期	授業方法	実務経験の有無	—
	履修の方法	必修	単位数		
授業の概要					DPとの関連性(背表紙参照)
「武道とはなにか」、「なぜ今、武道なのか」等、現代における武道の特性や学校体育における武道の変遷などについて課題について講義する。					(1) (5)
授業の一般目標					
武道の特性や学校体育における武道の変遷などが理解でき、日本人の行動様式やものの考え方についても知る。また、剣道・柔道についての創始から現在までの経緯について理解する。					
授業の到達目標					
■	認知的領域	現代における武道の種目やスポーツとの相違点の説明ができる。			
■	情意的領域	今なぜ、武道が必要なのか、日本人の行動様式やものの考え方に関与できる。			
□	技能表現的領域				
授業計画(全体)					
授業は武道全体を捉えた総論を主とするが、代表的な種目である柔道と剣道についての関連した内容と武士道について取り上げて進めていく。					
授業計画(各回のテーマ等)					
回	授業テーマとその内容			回	授業テーマとその内容
①	[テーマ] オリエンテーション(齋藤) [内容] 授業内容の説明と武道の言語 [授業外学修]「武」を用いる熟語をいくつか調べてくること			⑨	[テーマ] 武道にみる差別意識 (川戸) [内容] 従前から「柔道」と「JUDO」といった議論がマスメディアに取り上げられてきた。この議論の背景にある差別意識を検討する、 [授業外学修]「柔道」と「JUDO」の用法の違いを調べておくこと。
②	[テーマ] 禅と武道・武士道(藪) [内容] 沢庵禅師と宮本武蔵の関係から、武道・武士道の禅的意味を検討する [授業外学修]宮本武蔵について調べておくこと			⑩	[テーマ] 武道の特性 I (齋藤) [内容] 武道のわざとかたの捉え方を論じる [授業外学修]「かた」について自分の考えをまとめる
③	[テーマ] 儒教と武道・武士道(藪) [内容] 徳川家光と柳生宗矩の関係から、武道・武士道の儒教的意味を検討する [授業外学修]柳生宗矩について調べておくこと			⑪	[テーマ] 武道の特性 II (齋藤) [内容] 武道の文化論と人間教育などについて [授業外学修]武道から得たことことを書いてくる
④	[テーマ] 国民道徳と武道・武士道(藪) [内容] 明治時代に求められた武道・武士道の意味について、井上哲次郎の国民道徳論をもとに検討する [授業外学修]井上哲次郎について調べておくこと			⑫	[テーマ] 武道とスポーツ (齋藤) [内容] 剣道や柔道の歴史の変遷から捉えていく [授業外学修]武道はスポーツであるか否かを考えてくる
⑤	[テーマ] 日本の国際化と武道・武士道(藪) [内容] 日本の国際化に応じて出現した武道・武士道について、新渡戸稲造の『武士道』をもとに検討する [授業外学修]			⑬	[テーマ] 柔道の創始 I (南條) [内容] 嘉納治五郎が創始した講道館柔道について、柔術からの変遷を中心に解説する [授業外学修]嘉納治五郎について調べてくる
⑥	[テーマ] 教育と武道 (川戸) [内容] 武道と教育の関りについて学ぶ。特に学校教育の中の武道の立ち位置について検討する。 [授業外学修]現行の中学校・高等学校学習指導要領を通読する。			⑭	[テーマ] 柔道の創始 II (南條) [内容] 講道館柔道創始の目的を現在の柔道と比較しながら検討していく [授業外学修]講道館柔道の目的について調べてくる
⑦	[テーマ] 武道授業の実際 (川戸) [内容] 今日体育授業で取り扱われている武道領域の授業について、その課題と展望を検討する。 [授業外学修]現行の中学校・高等学校学習指導要領を通読する。			⑮	[テーマ] 柔道における教育的価値(南條) [内容] 体育・勝負・修心の目的について解説する 柔道の「稽古」について解説する [授業外学修]練習と稽古の違いについて調べてくる
⑧	[テーマ] 武道と体罰・暴力 (川戸) [内容] 近年、報道で目にする事の多い暴力・体罰について、その背景について検討する。 [授業外学修]暴力に関する報道記事を調べておくこと。			⑯	[テーマ] 試験 [内容] 試験 [授業外学修]授業で用いた資料やノートをよく復習しておくこと
成績評価方法(方針)					
試験(70%)、授業内レポート(30%)の結果に基づき、総合的に評価する。試験については(授業内で)解説をしながら返却する。また、提出されたレポートはコメントを付したうえで返却する。					
成績評価方法(詳細)				履修上の注意(受講学生に望むこと)	
成績評価方法	到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)
定期試験		◎			70%
授業内レポート		○			30%
授業外レポート					評価対象外
演習・実技					評価対象外
授業態度					評価対象外
出席					欠格条件
関連科目	武道の応用展開の基礎、武道指導論、柔道方法論、剣道方法論			関連資格	
教科書	特に指定しない			参考書	中林信二『武道論考』
オフィスアワー	(齋藤)オフィスアワー:木曜日 11:00~12:30			その他	